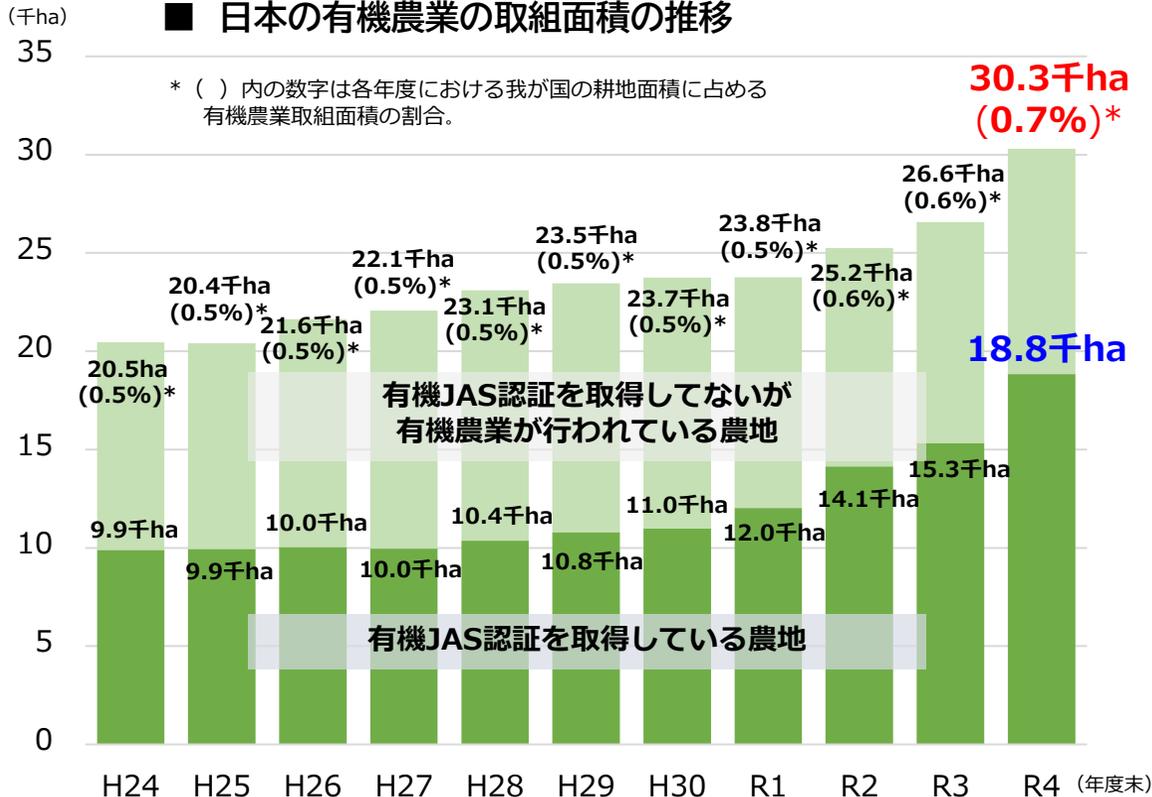


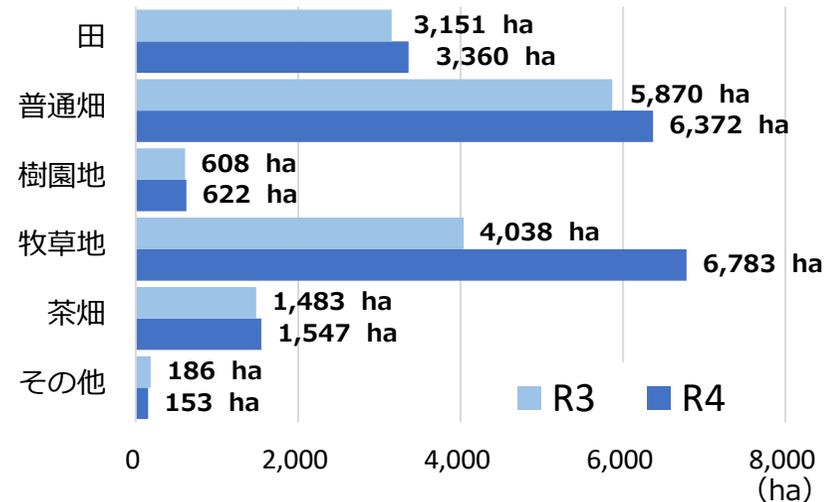
有機農業の取組面積 日本の状況

- ▶ 日本の有機農業の取組面積は拡大傾向にあり、特に有機JASは10年で9割拡大。
- ▶ 地目別では、主に牧草地や普通畑で拡大。

日本の有機農業の取組面積の推移



有機JASの地目別面積の推移 (R3年度→R4年度)



地目別で、有機JAS面積の伸びの大きい都道府県 (R3年度→R4年度)



有機農業取組面積は10年で**48%**増加
 H24 20.5千ha → R4 30.3千ha

有機JAS認証取得面積は10年で**90%**増加
 H24 9.9千ha → R4 18.8千ha

※ 有機JAS認証を取得しているほ場面積は「国内における有機JASほ場の面積」から引用。有機JASを取得していない農地面積は、農業環境対策課による推計（注：H25、26年は、「平成22年度有機農業基礎データ作成事業」（MOA自然農法文化事業団）の調査結果からの推計又は都道府県からの聞き取りにより推計、H27年度以降は、都道府県からの聞き取りにより推計し、農業環境対策課にて取りまとめ。）
 ※ 有機JAS認証を取得している農地は、4月1日時点の数値を集計しているため、本グラフにおいては前年度末（3月31日）時点のデータとして記載。
 （例：令和4年度末（令和5年3月31日）の有機JAS認証を取得している農地の数値は「国内における有機JASほ場の面積（令和5年4月1日現在）」から引用）